

塩尻商工会議所
令和4年度 経営発達支援計画の目標と実績

実施者名 (法人番号)	塩尻商工会議所（法人番号 5100005006746） 塩 尻 市（地方公共団体コード 3000020202151）
実施期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
目標	<p>地域活力の源泉である小規模事業者が「強み」を発見・再確認し、経済情勢や市場のニーズを的確に捉えると共に、地域社会の構造変化に対し柔軟な対応を取りながら、事業の持続、発展に繋がるよう課題の解決や新商品開発、販路拡大に取り組み、売上、利益の増加を図ることにより地域全体の活性化を図る。</p> <p>①事業計画の策定・実施を支援し、小規模事業者の経営力向上を図り、地域経済を牽引する事業者に成長させる。</p> <p>②顧客ニーズに沿った新商品・新サービスの展開により、小規模事業者の付加価値向上を図る。</p> <p>③新たな顧客確保により、小規模事業者の売上、利益の増加を支援する。</p>
事業内容	<p>【経営発達支援事業の内容】</p> <p>3-1. 地域の経済動向調査に関すること 「L O B O（早期景気観測）調査」、「景気動向調査」の幅広い情報提供、小規模企業振興委員の情報で事業立案、「RE S A S」等で地域の経済分析による情報提供</p> <p>3-2. 需要動向調査に関すること 「秋の木曾漆器祭」アンケート調査、「信州まつもとビジネス商談会」アンケート調査を通じた経営力向上への取組</p> <p>4. 経営状況の分析に関すること 経営分析セミナー、個別相談会参加者や窓口相談、巡回訪問事業者等を対象とした経営状況の分析する取組の推進</p> <p>5. 事業計画策定支援に関すること 事業計画作成セミナー、個別相談会参加者や窓口相談、巡回訪問事業者等を対象とした事業計画を策定する取組の推進</p> <p>6. 事業計画策定後の実施支援に関すること 事業計画を策定した事業者へのフォローアップ支援の強化</p> <p>7. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること 長野県中南信エリア「自慢の逸品 発掘・売込逆商談会」参加事業（BtoB）、「信州まつもとビジネス商談会」参加事業（BtoB）、「諏訪圏工業メッセ」参加事業（BtoB）、「ザ・ビジネスモール」の推進事業（BtoB）を通じた販路拡大支援</p>

令和4年度塩尻商工会議所は、経営発達支援計画目標に対して次の通り取り組んだ。

3-1. 地域の経済動向調査に関すること

	目標	実績	達成
① LOBO調査結果の当所HPへ公表回数	12回	12回	○
② 景気動向調査結果の当所HPへ公表回数	4回	4回	○
③ 小規模企業振興委員より取得した経済動向の 所内情報共有会議	3回	3回	○
④ 地域経済動向分析結果の当所HPへ公表 (RESAS等)	1回	1回	○

①の「LOBO調査」、②の「景気動向調査」、④「RESAS」等の調査や分析結果を、当所ホームページに公開し、広く地域事業者等に周知した。また、当所職員全体で、全国や地域、業界の景気動向に関する情報を共有し、窓口相談や巡回相談支援の際に小規模事業者へ情報提供を行い経営の参考として役立てていただいた。

③の小規模企業振興委員より取得した各業界の経済動向に関する情報は、経営指導員が内容を共有する中で事業立案等や窓口、巡回の相談、支援の際に小規模事業者向けに活用した。

3-2. 需要動向調査に関すること

	目標	実績	達成
① 秋の木曾漆器祭製作体験アンケート	120件	52件	×
② 信州まつもとビジネス商談会来場者 アンケート調査	25件	41件	○

①伝統産業を更に発展させるため、「秋の木曾漆器祭」の製作体験者等に「木曾漆器」に求める事等を52件アンケート調査し、調査分析結果を当該店にフィードバックし顧客の求める新商品開発等に寄与した。

②「信州まつもとビジネス商談会」参加事業所に対し、商談目的や商取引に重視する内容等のアンケート調査を行い、今後の商品開発、販路開拓等に役立てていただく目的で調査分析結果を申込事業所にフィードバックした。

4. 経営状況の分析に関すること

	目標	実績	達成
①経営分析セミナー・個別相談会の開催回数	2回	2回	○
経営分析セミナー参加者数	20人	11人	△
②経営状況分析件数 (セミナー参加者、窓口相談、巡回訪問等に対応した事業者を対象)	19件	17件	△

経営分析セミナー・個別相談会を開催し、セミナー実施後は伴走支援によりセミナーの内容や個別相談の課題に関するフォローを行い、個別相談会までにBIZミルを活用した経営分析等の対応をした。

セミナー・個別相談会では会社、経営者の意味や経営理念、経営ビジョン、SWOT分析等から経営の基本を学ぶことができ、現在の課題について客観的に判断する良い機会となった。

マル経資金調達先等の支援先に自社の現状、経営資源や決算内容等をヒアリングしBIZミルを活用した経営分析等の対応を行い当該事業者へフィードバックした。

5. 事業計画策定支援に関すること

	目標	実績	達成
①事業計画策定セミナー・個別相談会の開催回数	2回	4回	○
事業計画策定セミナー参加者数	20人	9人	△
②事業計画策定支援件数	13件	13件	○

事業計画策定セミナー・個別相談会を開催し、セミナー実施後は伴走支援によりセミナーの内容や個別相談の課題に関するフォローを行い個別相談会までにBIZミルによる経営分析や事業分析や事業計画策定の支援をした。

セミナー等の内容はSWOT分析及びクロスSWOT分析から事業計画策定については、各社バラつきはあるものの、多くの施策を出したが事業計画を作成する以前の経営課題等に直面しており、現状の事業計画策定に至っていないが、参加者の満足度、理解度は概ね高い結果であった。

又、もう一つの課題として、参加者の事業が多岐にわたり事業展開され、経営権の無い参加者であった為、事業計画を立案する際に多くの時間が要する案件もあった。

何れにしてもやる気のある小規模事業者に焦点を充て、途中で挫折することなくフォローしながら伴走型支援をしなければならない事は必須であるが事業者側のスキルとマインドについても一定の水準は必要である。以上が、事業計画策定セミナー・個別相談会の参加者についてである。

マル経資金調達先等の支援先（5件）は、資金調達後の事業計画、資金計画策定支援を行った。

6. 事業計画策定支援後の実施支援に関すること

	目標	実績	達成
フォローアップ対象事業者数	13社	15社	○
頻度（延べ回数）	34回	35回	○
売上増加事業者数	2社	1社	△
利益5%以上増加の事業者数	1社	1社	○

事業計画を作成する以前の経営課題等に直面している事に関しては経営アドバイザーとの個別相談により、一つ一つ丁寧に課題分析をした上で事業者の経営方針を尊重し最善の課題解決策を検討する内容の濃い相談となった。

フォローアップ対象事業者15社（未完成含む）に対しては、事業者への事業計画の進捗状況の把握を行い、PDCAサイクルにより計画内容をチェックし延べ35回フォローアップを実施し伴走型支援を行った。

なお、事業計画未完成で今後作成意思のある事業所については、完成に向けて継続支援し、引き続き必要に応じ事業計画策定事業所及び事業計画策定に前向きな事業者及びマル経資金調達先について今後も業績向上に向けて伴走支援を行う。

7. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

	目標	実績	達成
①逆商談会（売り手企業）の出展者数（BtoB）	5社	0	×
商談成立率	20%	0	×

①長野県中南信エリア「自慢の逸品 発掘・売込逆商談会」参加事業（BtoB）

3年ぶりに実施されたが、当地区からの買い手・売り手の出展が無く、ニーズがないのか、潜在ニーズに届いていないのか、広域商工会議所全体で検証していく必要がある。

	目標	実績	達成
②「信州まつもとビジネス商談会」商談会申込者数（BtoB）	6社	6社	○
商談成立率	20%	19%	△

- ・ 現行の商談成立率は塩尻市外を含む商談した全ての企業で計算したものである。
- ・ 商談成立率の根拠は、塩尻市外を含むアンケート回答事業所(36件)による商談成立もしくは成立見込みであるもの。

②「信州まつもとビジネス商談会」参加事業（BtoB）

「信州まつもとビジネス商談会」に塩尻市の企業で6社が申込み、内3社が5件の商談を実施した。商談成立は塩尻市外も含めた全体で7件が見込まれ商談成立率は19.4%であった。（36件の回答）

	目標	実績	達成
③「諏訪圏工業メッセ」展示会出展者数（BtoB）	5社	5社	○
商談成立率	20%	20%	○

・商談成立実績 1社

③「諏訪圏工業メッセ」参加事業（BtoB）

「諏訪圏工業メッセ」展示会参加事業所5社。内1社は商談成立となり、残り3社は商談継続・見積依頼となっている。リアル展示会における受注機会は大きく、今後も販路拡大に繋がる展示会へ出展支援の継続が必要である。

	目標	実績	達成
④「ザ・ビジネスモール」登録事業所数（BtoB）	30社	22社	△

④「ザ・ビジネスモール」の推進事業

「ザ・ビジネスモール」に22社が登録し、全国の事業所との商取引の機会を設けることができた。

8. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること

①塩尻市産業振興事業部産業政策課、法定経営指導員、経営発達計画担当者が進捗状況を確認し、事業の課題や取組方法について検証し、年度内の目標達成に向け進捗管理した。

	目標	実績	達成
経営発達支援計画中間報告、進捗管理	1回	1回	○

①塩尻市産業振興事業部産業政策課、法定経営指導員、経営発達計画担当者が進捗状況を確認し、事業の課題や取組方法について検証した。その他、市内の産業振興等多岐にわたり議論した。

②法定経営指導員市・担当者が、下記2名の外部有識者に毎年6月、前年度事業の実施状況を報告し助言を受け次年度に向けた事業の見直しを図る。

	目標	実績	達成
経営発達支援計画報告	1回	1回	○

(外部有識者)

- ・学校法人松商学園 松本大学大学院 総合経営研究科 兼村 智也教授
- ・一般財団法人長野経済研究所 理事・調査部長 小澤 吉則氏

②法定経営指導員・市担当者が、下記2名の外部有識者に毎年6月、前年度事業の実施状況を報告し助言を受け次年度に向けた事業の見直しを行った。

③外部有識者の評価結果をもとに、法定経営指導員・市担当者が、事業内容を精査し見直しの方針を作成する。

	目標	実績	達成
経営発達支援計画報告評価結果により方針作成	1回	1回	○

③外部有識者の評価結果をもとに、法定経営指導員・市担当者が、事業内容を精査し見直しの方針を協議した。

④事業の評価結果、見直し方針については、正副会頭会議へ報告し承認を受けた上で事業実施に反映させる。

	目標	実績	達成
経営発達支援計画報告評価結果報告	1回	1回	○

④事業の評価結果、見直し方針については、正副会頭会議へ報告し承認を受けた上で事業実施に反映した。

⑤事業の成果・評価結果・見直し事項を反映させた事業計画等は、塩尻商工会議所ホームページ【<http://www.shiojiri.or.jp>】に公表する。

(注) 事業評価は、本事業の国への報告期限等により、開催月を変更する場合がある。

	目標	実績	達成
経営発達支援計画報告評価結果見直し報告	1回	1回	○

⑤事業の成果・評価結果・見直し事項を反映させた事業計画等は、塩尻商工会議所ホームページ【<http://www.shiojiri.or.jp>】に公表し、地域小規模事業者が閲覧できるよう公開した。

9. 経営指導員等の資質向上等に関すること

① 経営指導員等研修会（義務研修）一般コース、特別コース参加実績

	実績	達成
長野県商工会議所連合会主催デジトレ診断を活用した研修会 オンライン 2022.6.2	9回	○
長野県商工会議所連合会主催デジトレ診断を活用した研修会 オンライン 2022.7.8		
令和4年度県下商工会議所経営指導員等研修会一般コース(第1回) 長野会場 2022.7.20		
令和4年度県下商工会議所経営指導員等研修会一般コース(第1回) 松本会場 2022.7.27		
令和4年度中信ブロック指導員研究会経営指導員特別コース 塩尻会場 2022.10.7		
令和4年度中信ブロック指導員研究会経営指導員特別コース 下諏訪会場 2022.10.18		
令和4年度県下商工会議所経営指導員等研修会(第2回) 長野会場 2022.12.5~6		
令和4年度県下商工会議所経営指導員等研修会(第2回) 松本会場 2022.12.12~13		
令和4年度北信ブロック指導員研修会 千曲会場 2023.1.30		

①デジトレ診断を活用した研修会2回、経営指導員等研修会（義務研修）一般コース、特別コースに7回参加した。税制改正、エネルギーコスト削減助成金、デジタル化、事業承継、最近の経済情勢等タイムリーな内容の研修を受けることで資質向上を図り、業務に活かす事ができた。

②塩尻中小企業相談所の専門家派遣制度の活用

	実績	達成
課題解決に対応する専門家派遣	39回	○

② 塩尻中小企業相談所の専門家派遣制度を39回活用した。

③日本商工会議所トータルOAシステム「TOAS」、経営支援機関システム「BIZミル」等の活用

	実績	達成
「TOAS」・「BIZミル」等の活用	経営支援情報（事業所カルテ）を作成、経営指導員間で、経営状況、経営状況分析、事業計画策定等、各事業者に関する経営支援情報を共有しチームで積極的な経営支援に取り組み、支援能力の向上を図った。	○

③事業計画策定等経営支援で、「TOAS」や「BIZミル」を活用した。経営分析、経営診断が容易になり、経営指導員等の経営支援の対応と共に資質向上に大いに役立った。

④所内勉強会を開催し、経営アドバイザー等の指導を受け、現状の課題解決、ケーススタディー、実践的な課題等に取り組み、経営指導員等の資質の向上を図り、事業所支援の体制を強化した。

	実績	達成
NPO 法人 MEGURU の事業研修会	2022.4. 1	15回 ○
労働保険及び年度更新の研修会	2022.4.28	
小規模事業者持続化補助金申請ポイントの研修会	2022.5.26	
指導員等向け研修会	2022.6. 8	
法人、個人事業者向け家族信託の研修会	2022.6.10	
BIZミル、クラウドでの事業計画機能活用の研修会	2022.6.23	
日本商工会議所損害保険制度研修会	2022.7.14	
消費税インボイスセミナー	2022.8. 8	
消費税インボイスセミナー	2022.8.24	
消費税インボイスセミナー	2022.9. 2	
電子帳簿保存法、みらデジ研修会	2023.2. 9	
第1回 経営指導員等向け研修会	2022.6. 8	
第2回 経営指導員等向け研修会	2022.8. 1	
第3回 経営指導員等向け研修会	2022.11.14	
第4回 経営指導員等向け研修会	2023.2.28	

④所内勉強会を15回開催し、中小企業診断士や経営アドバイザー等の指導を受け、補助金支援のあり方や現状の課題解決、ケーススタディー、実践的な課題等に取り組み、また、現在税務関連の中心となっているインボイス制度についての知識を高めたことにより、経営指導員等の資質の向上に繋がり、事業所支援の体制が強化され、経営発達経営発達支援計画での事業所への対応に反映することができた。

⑤日本商工会議所主催の研修会や中小企業大学校主催の研修会等

	実績	達成
日本商工会議所主催の研修会や中小企業大学校主催の研修会等の研修内容のプレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・日本商工会議所主催中小企業庁デジタル化支援強のためのキックオフセミナー(オンライン) 2022.4.26 ・月例職員全体会議で講師として、日本商工会議所主催の若手経営指導員等小規模事業者支援基礎研修の研修内容のプレゼンテーションを行い職員の支援能力向上を図った。 2022.5.11 ・中小企業基盤整備機構主催の事業承継フォーラム(オンライン) 2023.1.13 	○

⑤日本商工会議所主催の研修に参加し、資質向上に努め、研修内容を月例職員全体会議で講師として研修内容のプレゼンテーションを行った。その他日本商工会議所主催のセミナー、中小企業基盤整備機構主催のフォーラムに参加した。

10. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

①長野県商工会議所連合会が開催する中小企業相談所長会議への出席（年2回）

	実績	達成
令和4年度第1回中小企業相談所長会議	2022.10.3	3回 ○
令和4年度北陸信越ブロック商工会議所中小企業相談所長会議及び北陸信越ブロック中小企業支援先先進事例普及研修会	2022.10.20～10.21	
令和4年度第2回中小企業相談所長会議	2023.3.22	

①長野県商工会議所連合会が開催する中小企業相談所長会議へ2回出席し、北陸信越ブロック商工会議所中小企業相談所長会議及び北陸信越ブロック中小企業支援先先進事例普及研修会に1回出席した。

②金融、IT、事業承継等に関する連携（随時）

	実績	達成
(金融)		
制度資金担当者打合せ会議 2022.5.18		
令和4年度小規模事業者経営改善資金推薦団体連絡会議 2022.10.17		
(IT)		
長野県商工会議所連合会主催中小企業デジタル活用支援強化研修 2022.7.8		
中小企業庁みらデジ支援(オンライン) 2022.11.29		
中小企業庁みらデジ支援(オンライン) 2022.12.23		
中小企業庁みらデジ支援(オンライン) 2023.1.26		
(事業承継)	13回	○
長野県事業承継・引継ぎ支援センター コーディネーターとの個別相談 2022.4.18		
長野県事業承継・引継ぎ支援センターのコーディネーターとの個別相談 2022.5.17		
長野県事業承継・引継ぎ支援センターに事業承継診断シート3件送付 2022.6.6		
長野県事業承継・引継ぎ支援センターに事業承継診断シート3件送付 2022.7.1		
長野県事業承継・引継ぎ支援センターに事業承継診断シート9件送付 2022.8.1		
長野県事業承継・引継ぎ支援センターに事業承継診断シート2件送付 2022.11.4		
長野県事業承継・引継ぎ支援センターに事業承継診断シート4件送付 2023.3.15		

②金融、IT、事業承継等に関する連携を13回出席等により対応した。

③アルプス広域コーディネーター連絡会議への出席（月1回）

	実績	達成
アルプス広域コーディネーター連絡会議 2022.4.22		
アルプス広域コーディネーター連絡会議 2022.6.25		
アルプス広域コーディネーター連絡会議 2022.9.30		
アルプス広域コーディネーター連絡会議 2022.10.28	7回	△
アルプス広域コーディネーター連絡会議 2022.12.23		
アルプス広域コーディネーター連絡会議 2023.2.24		
アルプス広域コーディネーター連絡会議 2023.3.31		

③アルプス広域コーディネーター連絡会議に7回出席した。

地域経済の活性化に資する取組

1.1. 地域経済の活性化に資する取組に関すること

①「塩尻産業支援機関連絡会議」の開催

	実績	達成
塩尻産業支援機関連絡会議 2022.5.23		
塩尻産業支援機関連絡会議 2022.9.30	3回	○
塩尻産業支援機関連絡会議 2022.12.26		

①塩尻市産業政策課、塩尻市振興公社、当所にて情報の共有を図るため3回実施した。事業所への情報提供や、事業の重複を避けるなど情報交換等を行った。

②「観光・プロモーション戦略会議」の開催（年4回）

			実績	達成	
観光プロモーション戦略会議	谷田部	欠席	2022.5.9	3回	△
観光プロモーション戦略会議	谷田部	出席	2022.6.18		
観光プロモーション戦略会議	谷田部	欠席	2022.7.20		
観光プロモーション戦略会議	谷田部	出席	2022.8.10		
観光プロモーション戦略会議	谷田部	出席	2022.9.2		

②「観光・プロモーション戦略会議」の開催（年5回）の内3回出席した。尚、2回の欠席した会議は他の会議と重複した為であるが、議事録に目を通し内容は把握している。

令和4年度の事業評価（外部有識者）

【学校法人松商学園 松本大学大学院総合経営研究科 兼村智也教授】

① 事業実績について

R3年度、コロナ禍により中止となった支援も復活し、そのなかで多くの項目で目標を達成している。その点では評価できるが、未達成項目はR3年度と同様である（3-2①、4①、5①、10③）。

これらについては目標値そのもの、また支援のあり方いずれかに問題があるのであって、その点を再考する必要がある。逆に大幅に改善された項目があるが（5②：事業計画策定支援件数）、この理由について言及されていない。その分析を明確にし、可能であれば他支援にも展開していくべきである。

② 今後の支援について

項目5のコメントにあるが、成果を上げるためには「やる気のある小規模事業者に焦点を充て」ることが重要である一方、「事業者側のスキルとマインドについても一定の水準は必要」である。

しかし、必ずしも全ての会員企業が持ち合わせているわけではない。対象となる企業を広げていくためには、こうした基本的、ボトムアップ的な支援も必要になるのではないか。

また4頁の項目6「事業計画策定支援」では、売上や利益の増加企業数が目標・実績として記載されており、1頁「目標」③にあるように目指すのはその増加である。今後、その社数を増やしていくとともに、項目7「新たな需要の開拓に寄与する事業」でも同様の指標を取り入れていくことが好ましい。

【一般財団法人長野経済研究所 理事・調査部長 小澤吉則氏】

① 業実績について

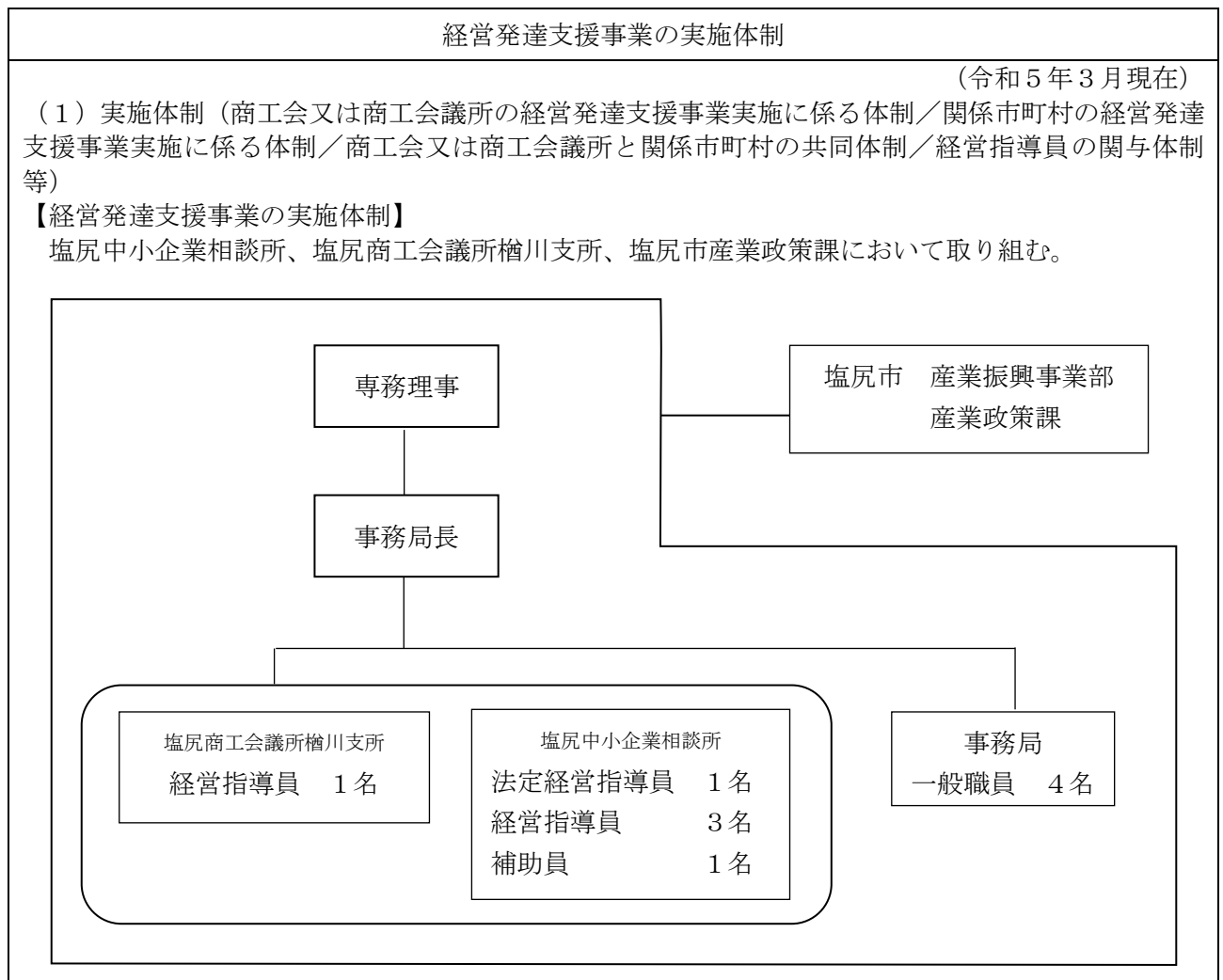
経営状況の分析、並びに事業計画策定支援（4.5）に係るセミナー・個別相談会は、目標通りの回数実施となったが、参加者は目標に達しなかった。今後セミナー内容の再検討に併せ参加事業者選定の方法などで提供コンテンツと企業ニーズの一致を図ることが必要。しかし一方において、各社に対する指導内容では、キメ細かい課題設定型の伴走支援が行われており、経営者にとっての本質的課題の掘り下げ、腹落ちに繋がり、経営課題解決に向けての内発的動機付けが出来た。

コロナも収束方向にある中、今年度は「新たな需要の開拓に寄与する事業」でも実績を上げることが出来た。ただ、逆商談会（7-①）については実績がなく、今一度、本事業の目的、メリットを整理し、地域小規模事業者に認知してもらう事から始める必要がある。

② 今後の支援について

経営指導員向け研修等（9）への取り組みも計画通りに実施出来ており、指導員の資質向上に繋がっている。今後はコロナ禍で売り上げを落としたゼロゼロ融資先の返済が始まるが、行政と一体となった指導員の主体的・積極的な対応が求められる。併せてコロナ禍で芽出した新たな販路、技術、新規事業などについても開花していくような発達支援が求められる。

経営発達支援事業の実施体制



(2) 商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律第7条第5項に規定する経営指導員による情報の提供及び助言に係る実施体制

①法定経営指導員の氏名、連絡先

■氏名：谷田部 和良

■連絡先：塩尻商工会議所 TEL:0263-52-0258

②法定経営指導員による情報の提供及び助言

経営発達支援事業の実施、実施に係る指導及び助言、目標達成に向けた進捗管理、事業の評価、見直しをする際の必要な情報の提供等を行う。

(3) 商工会議所、関係市町村連絡先

①塩尻商工会議所 塩尻中小企業相談所

〒399-0736 長野県塩尻市大門一番町12番2号 えんぱ一く406号室

[TEL:0263-52-0258](tel:0263-52-0258) / [FAX:0263-51-1388](tel:0263-51-1388)

②塩尻商工会議所 檜川支所

〒399-6302 長野県塩尻市木曾平沢2221-1

TEL:0264-34-2153 / FAX:0264-34-2593

③塩尻市産業振興事業部産業政策課

〒399-0786 長野県塩尻市大門七番町3番3号

TEL:0263-52-0280 / FAX:0263-52-6113

E-mail: sangyou@city.shiojiri.lg.jp

令和4年度以降に向けた経営発達支援計画の修正、変更事項

経発番号	現在の事業内容	修正、変更後の事業内容	修正、変更理由
7	②「信州まつもとビジネス商談会」展示会出展者数 (BtoB)	②「信州まつもとビジネス商談会」商談会 申込者数 (BtoB)	「信州まつもとビジネス商談会」での商談については、展示会ではなく商談会にすることが現状に沿っている為。
8	①各年度2回、塩尻市産業振興事業部産業政策課、法定経営指導員、経営発達計画担当者が進捗状況を確認し、事業の課題や取組方法について検証し年度内の目標達成に向け進捗管理する。	①各年度 1回 、塩尻市産業振興事業部産業政策課、法定経営指導員、経営発達計画担当者が進捗状況を確認し、事業の課題や取組方法について検証し、年度内の目標達成に向け進捗管理する。	塩尻市産業振興事業部産業政策課、法定経営指導員、経営発達計画担当者が進捗状況を確認し、事業の課題や取組方法について検証し、年度内の目標達成に向け進捗管理する事を同時に実施する為。
11	①「塩尻市産業支援機関連絡会議」の開催 (月1回)	①「塩尻市産業支援機関連絡会議」の開催 (実施しない)	「塩尻市産業支援機関連絡会議」は現在開催しておらず、今後も開催する予定がない為。但し、開催した際には出席する。

※ 赤字部分が変更事項

令和5年度以降に向けた経営発達支援計画の修正、変更事項

経発 番号	現在の事業内容	修正、変更後の事業内容	修正、変更理由
1 1	①「塩尻市産業支援機関連絡 会議」の開催（実施しない）	①「塩尻市産業支援機関連絡 会議」の開催（不定期開催）	「塩尻市産業支援機関連絡会議」 を必要に応じ不定期で開催する 為。

※ 赤字部分が変更事項